

# なごおか Photo ウツ ズ ダ



## ▶足のしびれを我慢して…

卒業を間近に控えた城見小学校の六年生に、日本の伝統文化である茶道を体験してもらおうと2月2日、城見公民館で「心をはぐくむ茶道教室」が行われました。児童たちは、裏千家悠和会 八代恵美子先生から作法についての説明を聞き、その後、足のしびれを我慢しながらお茶をたてたり一服するなどして、和の心を学びました。



## ◀私の手もきれいになったかな？

井笠保健所は2月3日、高校生に食品衛生の正しい知識を知ってもらおうと笠岡商業高校で食品衛生教室を開催しました。

参加した2年C組の生徒37名は、実際に手洗いする前と後の汚れを測定して、手を洗うことでかなり汚れが落ちることを確認。また、食品衛生の三大原則である菌を「つけない・ふやさない・やっつける」ために、正しい手の洗い方や食品の加熱・冷却方法などを学び、食中毒防止の知識を深めていました。



## ▶新鮮なカキに満足・満腹

2月19日、神島外浦港埋立地で「かさおか鮮魚市」が開かれました。殻付カキや、カキ飯・カキ汁・カキ焼きそばなど会場はカキづくし。市内外から詰めかけた約三千人のお客さんは、次々と新鮮なカキを買い求め、前日に水揚げされたばかりの笠岡産のカキ10トンは午前中で完売されました。カキの詰め放題に挑戦した子どもたちは、バケツ一杯にカキを積み上げ、満面の笑み。パーベキューコーナーでは、買ったばかりのカキを炭火で焼き上げ、大きな口でほおぶる家族連れで賑わいました。

また、シャコやエビ・ゲタなどが旬の地魚や、「しまべん」など笠岡諸島の特産品のテントにも長蛇の列ができていました。



## ◀心に響け吹奏楽の輪

2月12日、市民会館で「第2回ウィンターコンサートin笠岡」が開催されました。

市内の中学校5校と高等学校2校の吹奏楽部から1・2年生が一同に集い、日頃の練習の成果を順番に披露すると、会場を埋めた多くの聴衆から、1曲終わるごとに惜しめない拍手が贈られました。

約200人の参加者全員がステージに上がっての合同演奏では、迫力あふれる「アフリカンシンフォニー」が奏でられ、ホールいっぱいに素晴らしい音色が響き渡りました。

